

あけびだより

平成27年4月



絵手紙教室

船越 悦子 氏

あけびの活動を報告

5月20～24日第56回日本神経学会学術大会が新潟で開催されます。水田医師の勧めでポスターセッションに参加させて頂く事になりました。ポスターは現在制作中ですが、提出済みの「抄録」を皆さんと共有したいと思います

神経難病患者の社会参加に向けての取り組み

パーキンソン病 (PD) をはじめとした神経難病患者はその身体機能面から外出が困難となることが多く、公的支援を含めた情報の収集や、自分に合った必要な医療を受ける機会に乏しくなりがちである。さらに、PD患者への支援等を行う患者会支部は主に都市部にのみ置かれているという現状の中、「地方に住む神経難病患者でも交流できる場を持ち、出来るだけ患者の孤立を防ぎたい」との目的から、2002年に姫路市でPD患者自身が中心となり、2年の準備期間を経て福祉作業所を開設した。

また法人格 (NPO法人) を取得し、患者家族の希望に応える形で、全国でも例の少ない“神経難病患者の利用に特化した通所介護施設”を併設。それらを拠点として、施設利用者を含め市内に住む多くの患者家族が集い、様々な意見や情報交換を行って「患者や家族が暮らしやすい地域を作りたい」と活動を続けている。

主な取り組みとしては患者家族の自立、社会に対する啓蒙、患者同士 (ピア) の交流 & カウンセリング、社労士による社会資源の活用などがあり、これらは設立時から重視している“患者が在宅で療養生活できるための支援”に基づいている。現在は看護師やセラピストを施設職員に加えて服薬管理・リハビリ・精神的ケアを3つの柱としたプログラム立案に努めているが、在宅支援を行う体制強化のためには何より“医療関係者との連携”が不可欠であると考えている。専門医の協力による医療相談会、県立病院による短期入院・集団リハへの参加ほか、医師と患者との積極的な交流が各地域で発展していくことを望んでいる。

神経難病患者の社会参加、安心して暮らせる地域 (環境) 作りに向けて当施設の想いや取り組み内容を提示すると共に、医療関係者へ理解と協力を呼びかける機会としたい。

通所介護施設デイサービスあけび

特定非営利活動法人あけび

就労継続支援B型ワークハウスあけび

通所介護施設デイサービスあけびの実

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

Mail: day@akebi.or.jp

Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

ブルーインパルス 航空ショー



ワークハウスあけび

ワークのお出掛け

3月26日、ブルーインパルスの祝賀飛行を見に行ってきました。どこで見るか悩み抜いた結果、広峰に決め、当日、あけびを8時に出発し9時前に到着。10時前には、驚くほどの人が集まり共にその時を待ちました。後方からゴォーと、エンジン音が聞こえると一斉に歓声上がり、次々と繰り広げられるダイナミックな技に感激の連続で、周囲の人達とも一体となり10分間の飛行ショーを楽しむことが出来ました。昼食は、時間をかけ南下し（渋滞）、ワールドビュッフェにて各々好きな物をお腹一杯食べて、胸いっぱいお腹もいっぱいの日となりました。

姫路城グランドオープンを記念して、ブルーインパルスが半世紀ぶりに姫路の空を舞いました。お城で空を見上げた人、公園で、マンションの屋上でなど、それぞれの場所で真っ青な空に描かれる模様で歓声を上げていました。あけびも、実も、輪も、ワークもそれぞれの場所に行って見上げていましたが、町中が混雑し、送迎時間に時間がかかり、車を止めて見上げた組もあったようです。



ひめされんまつり



天候に恵まれ、たくさんのボランティアさんの応援を頂き、まつりを無事に終える事が出来ました。スタッフは例年同様出来るかどうか大変不安でしたが、うどんは200食近く、フリーマーケットはほぼ完売し、皆大喜びしています。あけびや、輪のデイサービスの人も足を運んで下さり、おまけに昼食を食べて来られたのにも関わらず、うどんを食べて下さる方もあり、ありがとうございました。今年も事故や怪我やトラブルも無く、清々しい気持ちでまつりを終える事が出来た事が感謝です。



お知らせ

すこやかセンターバザー 4月16日(木)

あけび



たこ焼きパーティー



昼食においなりさんを作りました。



誕生会

食事会を計画していたのですが、お店の都合で行けなくなり急きよお寿司の出前に変更しましたが、これもまた楽しかったです。

風船バレー

いつもはビーチボールバレーなのですが、ゆっくり落ちてくる風船も力が入ります。試合になるともっとです。

あけびの実



お誕生日おめでとございます



67年で初めてのチョコレートパフェデビューです



家ではできない料理つくりには挑戦しました。家族には内緒

ドーパミンを出すのにお手玉がいいと聞き、練習を重ねています。



あけびの輪



ひめされん祭りに参加しました。絶好の散歩日和。横で開催されていた植木市で、ポケの花を競り落とし、大満足!!



新しい方も加えて体操をしています。朝の体操は、しっかりやれば相当疲れます。きついな〜〜といいながら今日も元気に足が出ています。



お知らせのページ

全国パーキンソン病友の会 第39回全国大会

第1回JPC開催

平成27年度の総会・大会は茨城県水戸で開催されます。

日時：6月23日(火)～24日(水)

会場：水戸京成ホテル(茨城県水戸市)

全国総会に引き続いて今年初めてJPCの第1回が開催されます。医療従事者と患者が共に作り出す学会ということではじめての取組です。

第1回日本パーキンソン病コンgres (JPC) プログラム

2015年6月24日(水)～25日(木)

(テーマ) パーキンソン病に希望の明日を繋ぐ

6月24日

- 14:00～14:15 開会挨拶 中村博大会長高橋良輔(医師)
- 14:15～14:45 ①パーキンソン病の症状の問題点 高橋裕秀(医師) 舟波真美(患者)
- 14:45～15:15 ②進行期のパーキンソン病の対応 永山寛(医師) 高橋実(患者)
- 15:15～15:45 ③パーキンソン病とリハビリ 石井光昭(PT) 木下広子(患者)
- 15:45～16:15 ④医療関係者と患者のあり方 中江秀幸(PT) 篠本ふみ子(患者)
- 16:15～16:30 休憩
- 16:30～17:30 ⑤フォーラムディスカッションアンケートをもとに
藤本健一(医師) 深谷親(医師) 市川忠(医師) 木島律子(家族) 日向浩一(患者)
近藤慶一(患者) 中村博(患者)
- 19:00～20:30 懇親会

6月25日

- 9:00～ポスター展示開始
- 9:10～9:30 ⑥パーキンソン病の治療 前田哲也(医師) 岡田芳子(患者)
- 9:30～9:50 ⑦パーキンソン病といかに向き合うか? 前田哲也(医師) 大倉弘士(患者) 大倉良子
- 9:50～10:00 休憩
- 10:00～10:30 ⑧パーキンソン病患者の看護・介護パーキンソン病患者を周りで支える
水田英二(医師) 木村美貴子(患者) あけび”スタッフ
- 10:30～11:00 ⑨DBSに関する問題 梅村淳(医師) 織田史彦(患者)
- 11:00～11:30 ⑩パーキンソン病研究の進歩 大山彦光(医師)
- 11:30～12:30 ランチョンセミナー
⑪パーキンソン病の新しい治療法⑫パーキンソン病を取り巻く環境
頼高朝子(医師) 市川忠(医師) 平峯秀夫(患者)
- 12:30～ 閉会挨拶：JPCの進むべき方向性 服部信孝(医師)
- ～13:00 ポスター展示閲覧

嚥下指導・相談会

杉下 周平 先生(言語聴覚士)

日時 4月11日(土)

場所 あけびの輪

食事の様子を見て嚥下状態を見て
頂きます

姫路ブロック4月交流会

日時 4月12日(日) 13:00～

場所 あけびの実

介護者を対象に、介護の仕方を学びたいと思っています。

お知らせ

ホームページを4月中頃にリニューアルします。
まだ工事中があるかもしれませんが一度覗いて
みてください。



「卓球クラブ」

4月・5月の練習日

4月 9日(火) 4月14日(木)

4月23日(火) 4月28日(木)

5月12日(火) 5月14日(木)

5月19日(火) 5月28日(木)

場所：ルネス花北体育館

持物：上靴・ラケット

連絡は北村・長谷川まで(287-1025)